

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社熊電施設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・法律変更のタイミングで就業規則を見直しを行っている。 ・熊本県主催の人権同和問題に関する事業主等研修会に参加している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・事故防止に向けた取組を現場単位で行うとともに、業界団体での労働安全衛生講習会に積極的に参加している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員には公正な待遇を行っている。					5.5			8.5	10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理や直行直帰を実施することで、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組みを行っている。 ・有給休暇などの取得奨励を実施し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。			3		5.5			8.5 8.8	10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・新入社員を対象とした外部研修を導入し、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励し、報奨金制度を導入している。 ・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育体制を整えている。 ・電気工事技能検定大会に出場し、技術を磨いている。(以前取得した人が次回の技能検定出場者に教育を実施している。)				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎週の朝礼時に交通事故等への注意喚起や健康増進への取組みの促進を行っている。 ・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・現場朝礼にてラジオ体操を行うことにより体力づくりに努めている。 ・熱中症対策のためスポーツドリンクや塩飴を配布している。 ・感染症対策のためマスク、除菌シートを配布し、事務所では検温、消毒の徹底を行っている。			3					8							17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・熊本県主催の人権同和問題に関する事業主等研修会に参加している。 ・就業規則を改定し、フレックスの利用・半日休暇・早退実施・定年を60歳から65歳へ延長している。				4.4	5.1 5.5			8.5	10.2 10.3						16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・就業規則を改定し、フレックスの利用・半日休暇・早退実施・定年を60歳から65歳へ延長して新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 ・ウェブ会議、会議室の窓開けなどを徹底している。 ・事務所内に体温計や消毒液を設置し対策に努めている。 ・九州電力主催のWEBの講習会・研修会に参加している。			3					8	9.1	11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・現場写真をドローンにて撮影や積算ソフトの利用促進、工事看板を電子化にすることにより、ごみの削減や人件費削減、業務効率化を図っている。 ・社員へのPC配付等IT投資によりテレワークを推進している。 ・手続きやカタログ等の電子化を進めている。								8	9.1	11	12						
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・【予定】令和4年10月までに、プライト企業の取得を目指す。			3	4				8	9		12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社熊電施設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。 ・産業廃棄物管理票等状況報告を各市に提出し、適切に管理している。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、社用車は、一部ハイブリット車やLEDを導入している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・事業活動温暖化対策計画制度に基づく計画書を提出している。 ・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、社用車は一部ハイブリット車を導入している。 ・夏はクールビズに対応し、事務所内の温度を適正に管理し、昼休みの消灯の徹底により温暖化対策に努めている。			2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・業界団体の活動を通じ清掃活動に参加することで、緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。(天草)					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・現場における資源利用の削減や再利用を推進している。 ・現場で出た廃棄物について分別を徹底し、再利用に努めている(特に段ボールや鉄)。 ・産業廃棄物管理票等状況報告を各市に提出し、適切に管理している。 ・【予定】令和4年10月までに、再生用紙の利用を検討している。 ・【予定】令和4年10月までに、会社の備品にリサイクル素材を積極的に使用を検討している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・熊本市管理工事組合青年部会を通じて、「節水チャレンジ小学校」で節水コマの取付を継続的に行っている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・エコカーブルの使用を徹底している。 ・【予定】令和4年10月までに、再生用紙利用を推進している。 ・【予定】令和4年10月までに、グリーン購入を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所周りで花壇や植栽に取り組んでいる。 ・業界団体での清掃活動を通じて、地域の緑化活動に参加している。												11.6 11.7		13.1 13.3	15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・お客様へ太陽光・EV関連の提案や設置により再生エネルギーの普及に努めている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・熊本県産材の利用を推進している。						6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・緑の羽根共同募金や阿蘇市ASO環境共生寄付を通じて森林整備活動に取り組んでいる。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチックの使用削減や環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。 ・海の清掃ボランティア活動に参加している。(天草)													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・公共交通機関での通勤を推奨している。 ・社用車を買替える際は環境を意識して、エコカーを導入している。										9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

